

『カクキューの八丁味噌を愛した著名人』

～ 岩崎 小彌太 ～

1879年(明治12年)～1945年(昭和20年)

東京都出身。実業家。三菱財閥4代目総師。男爵。

三菱財閥創業者の岩崎彌太郎の甥です。

三菱重工業の設立者で三菱を日本最大の重工業企業集団に発展させました。文化人として東京フィルハーモニー交響楽団、作曲家の山田耕作(笹)の後援や、成蹊学園の創設に寄与しました。また、高浜虚子に師事し俳人としても活躍されました。

東京都台東区の旧岩崎邸庭園は岩崎家本邸があった所です。洋館は岩崎家の集まりや外国の賓客を招きパーティー等に使用されました。英国人の建築家ジョサイア・コンドルの設計で1896年(明治29年)に完成し日本近代建築の礎を築きました。1961年(昭和36年)重要文化財に指定。今年2020年(令和2年)はジョサイア・コンドル没後100年を迎えます。

当社史料室には昭和時代にお客様の御用命により岩崎小彌太の自宅宛に味噌をお送りした記録が残っています。自宅は東京都港区。現在の国際文化会館です。

「山田耕作」について詳しくは「カクキューの八丁味噌を愛した著名人～山田耕作～」をご覧ください。

